

# 調査士の歌

作詞 柴田菊治(兵庫会員)  
作曲 石橋新治(福岡会員)  
編曲 浦田博信

The musical score is written on six staves in a single system. It begins with a treble clef, a key signature of one flat (B-flat), and a common time signature (C). The melody is simple and rhythmic, with lyrics written below the notes. The lyrics are: かざりなきに 国を担いたつ 意識は胸の桐の華 あしたを望み あしたを拓く 意気高らかに ゆくわれら 我等調査士 結びはかたし

## 調査士の歌

一 かざりなき

国の栄えを担いたつ

意識は胸の桐の華

あしたを望み あしたを拓く

意気高らかに ゆくわれら

我等調査士 結びはかたし

二 とめどなく

進む時世に目をそそぎ

品位に生きるわざの道

つねに正しく つねに究めて

ほこりをいだし ゆくわれら

我等調査士 結びはかたし

三 ひたすらに

ねがう人世のしあわせを

業務の中にもとめつつ

ともに励みつ ともに扶けて

秩序のもとに ゆくわれら

我等調査士 結びはかたし

我等調査士 結びはかたし